

逗子・葉山地区  
災害時医療救護ガイドライン

平成24年5月23日

逗子・葉山地区医療保健福祉対策協議会

# 逗子・葉山地区 災害時医療救護ガイドライン

逗子市、葉山町の地域防災計画に基づき、次のとおり災害発生時から概ね 48 時間までの初動対応について、災害時医療救護ガイドラインを定める。

## 1 医療救護所活動の災害の目安

- (1) 大規模な地震を観測したとき
- (2) 気象庁が津波予報区の相模湾・三浦半島に「大津波」の津波警報を発表したとき
- (3) 風水害等の大規模な自然災害が発生したとき
- (4) 噴火の発生や、地震注意情報・地震予知情報が発表されるなど、逗子・葉山地区において警戒宣言が発令され、事前対策が必要とされるとき
- (5) その他、災害により水道・電気・ガス・電話などのライフラインが寸断して、各病院・診療所での医療活動が不可能となり、救護所での医療活動が必要と判断されるとき

## 2 逗子・葉山地区の医療救護体制

逗葉医師会、逗葉歯科医師会、逗葉薬剤師会及び（財）逗葉地域医療センターが災害時に逗子市、葉山町と連携・協力し、災害時の医療救護にあたる。

なお、逗葉地域医療センターは、軽易な手術のできる場所として、また医療資機材、医薬品等の備蓄もあり、三師会が参集することから、逗子市と葉山町の災害時医療救急活動の拠点としての場所になる。

## 3 医療救護所及び医療救護班の構成

### (1) 逗子市・葉山町の医療救護拠点

名 称	場 所
逗葉地域医療センター	池子字棧敷戸 1892—6

### (2) 逗子市・葉山町の医療救護所は逗子市・葉山町とも 4 か所で、次のとおり

逗子市

名 称	場 所	担 当 地 区
逗葉地域医療センター	池子字棧敷戸 1892—6	逗子市、葉山町
逗子小学校	逗子 4—2—45	池子、逗子、山の根、久木、新宿、桜山 1、2、6～9 丁目
沼間小学校	沼間 1—7—18	桜山 3～5 丁目、沼間
小坪小学校	小坪 3—6—1	小坪

葉山町

名 称	場 所	担 当 地 区
上山口小学校	上山口 158	上山口、下山口、木古庭
葉山小学校	堀内 2050—1	堀内
長柄小学校	長柄 130	長柄
保健センター	一色 1503—2	一色

(3) 医療救護班の構成を次のとおりとし、人数は市町の地域防災計画によるものとする。(初動の人員配置については、別紙1を参照)

- ① 医師
- ② 歯科医師
- ③ 薬剤師
- ④ 看護師
- ⑤ その他(事務、助産師、歯科衛生士など)

4 医療救護活動開始までの流れ

(1) 災害発生後、市長及び町長が医療救護所の設置を発令し、担当課である逗子市の国保健康課及び葉山町の健康増進課から、各師会に連絡する。(別紙2参照)

逗葉医師会	事務局：
逗葉歯科医師会	松岡会長
逗葉薬剤師会	逗子市：石渡会長 石渡聡一郎 メールアドレス
	葉山町：橘薬局 橘 真理子 メールアドレス
(財)逗葉地域医療センター	
逗子市災害時直通電話	災害対策本部
葉山町災害時直通電話	災害対策本部

(2) 医療救護所担当になっている者は、次のことを踏まえ、自らの安全を確認したうえで参集する。

- ①被災直後は、家族や同僚の負傷状況を確認し、負傷等している場合処置する。
- ②その場所が津波やがけ崩れなど二次被災の予想地域である場合は、避難を最優先する。
- ③津波などによる避難の心配のない場合は、自宅や診療所の被害状況を確認する。
- ④次に、周囲の被害状況、医療救護対象者の発生状況等を確認する。診療所に医療救護対象者が搬送された場合、応急処置を施し、救護病院に搬送するように指示したうえで、早期に医療救護所に参集できるようにする。
- ⑤参集する前に、自宅、診療所等において出火防止措置、危険な薬品の整理、その他の危険防止措置を行う。  
診療所の表に、自分が参集する予定である医療救護所の連絡先を表示しておく。(玄関先などに貼付する。)
- ⑥参集は徒歩、自転車、バイクなどを使用し、車は極力避ける。
- ⑦服装は活動しやすい服装とし、数日分の着替えなど身の回り品、水筒及び飲料水などを持参する。また、医療機関から参集する場合は、普段使用している診療器具(聴診器等)や医療救護所に配備されている医療器具と照らし合わせ、器具や医療品等を持参する。なお、医療救護所に持参した医薬品・衛生材料は品目、数量を医療救護所の責任者に申告する。(持参する物品については、資料1参照)
- ⑧本人・家族の負傷などにより参集ができない場合は、可能な手段を用いて所属する師会に連絡をするよう努める。自宅や診療所に被害があった場合も、参集所要時間など必要事項を伝達し、二次被害の防止措置等を講じ、できるだけ早期に参集するよう努める。
- ⑨固定電話や携帯電話が通じず医療救護所開設の如何が把握できない場合は、広報車・防災無線の呼びかけにより参集する。また、防災行政無線等からの情報が得られない場合は、TV・湘南ビーチFM(78.9MHz)などのメディアから情報収集を行い、各自の判断により参集する。なお、メールが使える状況であれば、逗子市、葉山町の防災情報メールで情報収集を行う。(それぞれの市町に事前登録が必要。資料2)

(3) 市町職員は、逗葉地域医療センターへ出向き、医療救護物品及び医薬品の搬出を行い、各医療救護所に搬送する。(別紙3参照)

(4) 内服薬などの医薬品については、薬剤師会と連絡を取りながら、逗子市、葉山町の薬局(逗子市は石渡薬局、葉山町はひかり薬局1号店)へ出向き、薬剤師が持ち出し医薬品リストに基づき収集する品目を、逗子市については逗葉地域医療センターに、葉山町については保健センターに搬送する。(別紙4参照)

(5) 防災倉庫内にある必要物品は、所定の位置から鍵を出し、搬出する。

## 5 医療救護所の開設

- (1) 医療救護所管理者又は医療救護所担当者は、参集したチームの体制、開設予定場所の状況（柱や梁にひびが入っていないか等）や周辺被害状況を調査し、二次被害の危険がないと判断されたら、次にライフライン（電気、水道、ガス等）の確認を行い、調査結果を災害対策本部に報告する。
- (2) 医療救護所の開設予定場所の被害が大きい、又は今後被害が大きくなると予測される場合は、災害対策本部にその旨を報告し、その後の指示を仰ぐ。
- (3) 医療救護班のスタッフが参集しない、又は医薬品の不足などの事態が発生した場合はMCA無線などで、市町の災害対策本部に連絡し、代替要員等の確保を要請する。要請を受けた市町の災害対策本部は、逗葉地域医療センターで待機している各師会と連絡を取る。
- (4) 医療救護班全員が揃わなくても、医療救護所開設の準備作業を開始する。医療救護所のレイアウトについてはそれぞれ異なるので、救護所毎に定める。
- (5) 医師が到着し、開設準備ができた時点で救護活動の開始を市町職員（不在の場合は医師）が判断する。市町職員（不在の場合は医療救護班員）が開始の報告を市町の災害対策本部にMCA無線や電話・FAXなどで報告する。

## 6 医療救護所の業務

- (1) トリアージ（重症患者、中等症患者、軽症患者の振り分け）
- (2) 中等症患者及び重症患者への応急処置及び軽症患者に対する処置
- (3) 医療救護活動の記録
- (4) その他必要な事項

## 7 医療救護活動の実施

医療救護所の開設後、医療救護班の指揮者には医師があたり、医療救護活動を開始する。

- (1) トリアージを開始し、中等症患者、重症患者の応急処置及び軽症患者の処置を行う。
- (2) 薬剤の処方については、処方箋記入後薬剤師が薬剤を処方する。
- (3) 医療救護活動の記録を作成する。（様式第1号、様式第2号）

## 8 医療救護活動のその他

- (1) 応急処置をした中等症・重症患者の救急搬送については、災害対策本部に要請し、救急車の到着を待つ。
- (2) 医療活動を行ううえで必要な支援（人的・物的）については、市町の災害対策本部に要請する。災害対策本部は逗葉地域医療センターに開設された逗葉医師会医療救護本部、逗葉歯科医師会、逗葉薬剤師会などと連携し、要請に応える。
- (3) 報道関係への広報は、救護病院等へ搬送した医療救護対象者及び遺体安置所への搬送者リストの広報以外は、混乱を避けるため原則として医療救護所では行わない。
- (4) 医療救護班1班の活動時間は概ね12時間とする。一人の従事者に加重な負担をかけぬよう、複数の班が交代して活動することで災害初動時に切れ目のない救護活動ができるようにする。交代する医療救護班については、逗葉地域医療センターに待機する三師会などが連携・調整し、効率的にスタッフを送迎する。
- (5) 人・物資の搬送については、市町職員が担当するが、医療救護班の交代などに伴い人と物を搬送するなどの場合においては臨機応変に対応する。

## 9 看護職等の登録

災害時に医療救護活動を円滑に行うために、市町に在住・在勤の看護職（看護師、准看護師、助産師、保健師）等の登録制度を実施し、可能な範囲での活動協力を得るものとする。なお、登録制度については、別に定める。

## 10 平常時の取組について

- (1) 医療救護物品及び医薬品の点検については、年1回程度（ただし、期限のあるものはその都度とする）、市町の医療救護担当者が行い、その結果を三師会及び（財）逗葉地域医療センターに報告する。点検後は、津波の浸水被害の最新情報をみて、設置場所を検討する。
- (2) 市町の医療救護所担当者は、医療救護所ごとに当該救護所を担当する医師、歯科医師、看護師等の名簿を作成し、被災時に参集状況が確認できるように備える。被災時には携帯電話のメール機能は使用できる可能性が高いので、名簿作成時に関係者間でメールアドレスの交換をするなどの工夫をしておく。
- (3) 住民に対してお薬手帳、健康手帳、救急箱、救急医療情報キット、救急カードの設置や市販薬の常備などの周知を行う。

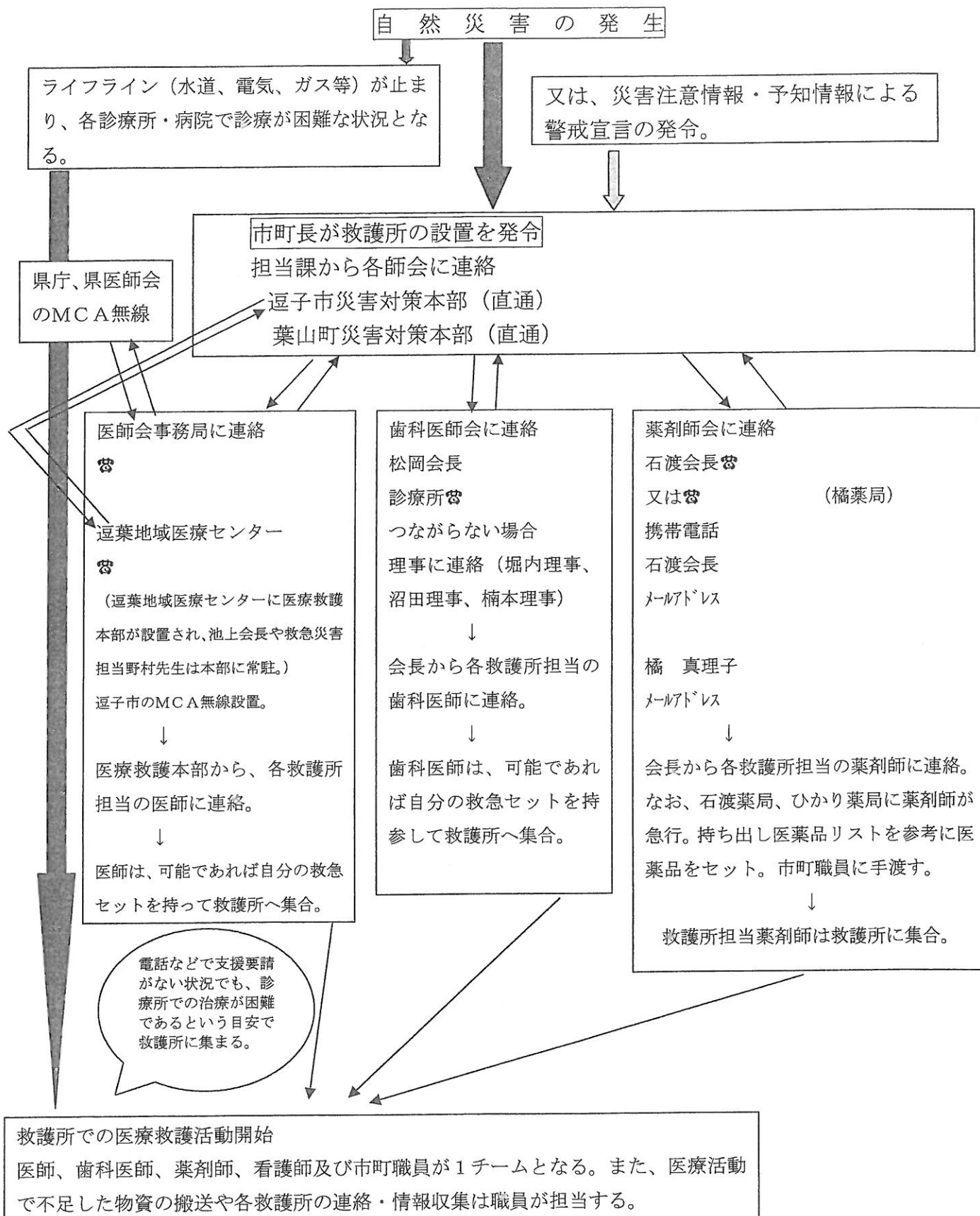
## ○ 医療救護所の初動人員配置

(敬称略)

医療救護拠点	逗葉地域医療センター	医師 複数名	逗葉医師会の待機医師				
		歯科医師	松岡 晃	笠井芳二郎	佐藤康二	浅羽 裕	門倉篤人
			山下雅久				
		薬剤師	逗葉薬剤師会の待機薬剤師				
看護師	(財) 逗葉地域医療センターの看護師						
逗子市	逗葉地域医療センター	三師会の待機医師等から選定する					
	逗子小学校 (逗子 4-2-45)	医師 2	伊藤 恭	三壁敏雄			
		歯科医師 1	白澤勝沖	土井孝夫	大澤智子	前澤克之	飯田通則
			根本京子	楠本 潤			
		薬剤師 2	石渡知子	片岡志歩			
	看護師 4						
	沼間小学校 (沼間 1-7-18)	医師 2	片山 聡	山本真理子			
		歯科医師 1	土方 周	金子栄一	古川英雄	藤 直俊	原 亮介
			松岡友輔				
		薬剤師 2	根本英子	斉藤博昭			
	看護師 4						
	小坪小学校 (小坪 3-6 -1)	医師 2	田嶋博雄	一色道之			
歯科医師 1		廣川直樹	橘 克己	秋山英之	加藤正能	塩田大輔	
		青木伸二郎					
薬剤師 2		根岸和子	前田博子				
看護師 4							
葉山町	上山口小学校 (上山口 158)	医師 1	宮村正和				
		歯科医師 1	小野山一夫	田中俊樹	服部慎次郎		
		薬剤師 1	橘 武				
		看護師 2					
	保健センター (一色 1503-2)	医師 1	加藤秀継				
		歯科医師 1	沼田謙一郎	白澤陽太	小竹英朗		
		薬剤師 1	小野寺章子				
		看護師 2					
	葉山小学校 (堀内 2050-1)	医師 1	木村真一				
		歯科医師 1	佐藤正昭	加茂公隆	都富洋子		
		薬剤師 1	橘真理子				
		看護師 2					
	長柄小学校 (長柄 130)	医師 1	三浦正志				
		歯科医師 1	堀内 章	武藤正徳	松澤修司		
		薬剤師 1	佐藤叔子				
		看護師 2					

※葉山ひかり薬局、石渡薬局の職員は、医薬品の持ち出しのため、各薬局に待機する。

○ 災害時連絡表





## 救護所における救護セットの取り扱いについて

地震発生後、逗葉地域医療センターから各救護所に①、②、④を市町職員が搬送する。

### ① 医療器材リスト(1救護所あたり)

品名	数	単位	備考
トリアージタグ	50	枚	
AED	1	台	各救護所に設置済み
気管挿管セット(成人・小児それぞれ)	1ずつ		
喉頭鏡			電池2個入り。マッキントッシュブレード 大・小各1個付き
エアウェイ			キャスガイド、0～6号各1個
フランジアアダプタ			大・中・小 各1個
バイドブロック			
サージカルテープ			12mm
スタイレット			
カフシリンジ			
救急剪刀			19cm
止血鉗子			ペアン、14.5cm
舌鉗子			コラン
開口器兼舌圧子			バイトステック
気管内チューブ(成人カフ付き) 6mm	1	本	ポートテックス
気管内チューブ(成人カフ付き) 7mm	1	本	ポートテックス
気管内チューブ(成人カフ付き) 8mm	1	本	ポートテックス
気管内チューブ(小児用カフ無) 2.5mm	1	本	ポートテックス
気管内チューブ(小児用カフ無) 3.5mm	1	本	ポートテックス
気管内チューブ(小児用カフ無) 4.5mm	1	本	ポートテックス
シリンジ 50ml	1	箱	
シリンジ 20ml	1	箱	
シリンジ 10ml	1	箱	
シリンジ 5ml	1	箱	
シリンジ 2.5ml	1	箱	
シリンジ 1ml	1	箱	
インスリン用シリンジ(100単位/ml用)	1	箱	
カテーテルチップ型シリンジ 50ml	1	箱	
注射針 18G	1	箱	
注射針 21G	1	箱	
注射針 22G	1	箱	
注射針 23G	1	箱	
カテラン針 23G	1	箱	
カテラン針 22G	1	箱	
カテラン針 21G	1	箱	
インサイト留置針 14G 長針		本	
インサイト留置針 16G 長針		本	
インサイト留置針 18G		本	
インサイト留置針 20G		本	
インサイト留置針 22G		本	
インサイト留置針 24G		本	
翼状針 21G	1	箱	
翼状針 23G	1	箱	
針捨てボックス	1	箱	
万能つぼ(ディスポ)	1	個	
ビニール袋 45L	5	バック	
ビニール袋 10L	5	バック	
ビニール袋 小サイズ	5	バック	
トランスポアサージカルテープ 25mm幅	1	箱	
トランスポアサージカルテープ 12.5mm幅	1	箱	

エラストポア 50mm幅	1	箱	
エラストポア 25mm幅	1	箱	
デルマポア 1号	1	箱	
デルマポア 2号	1	箱	
デルマポア 3号	1	箱	
デルマポア 4号	1	箱	
デルマポア 5号	1	箱	
カルトスタット	1	箱	
オブサイトフレックス	1	箱	
カットパン(長方形)	5	箱	
カットパン(正方形)	5	箱	
プレスネット 5号	5	個	
プレスネット 4号	5	個	
プレスネット 3号	5	個	
滅菌ガーゼ 8つ折り	20	パック	
滅菌ガーゼ 4つ折り	20	パック	
コメガーゼ(中)	20	パック	
婦人科用綿棒	1	箱	
滅菌綿棒(大)	1	箱	
滅菌綿棒(小)	1	箱	
ソフラチュール	10	枚	
油紙	2	巻	
ディスク柄つきメス No. 10	50	本	
ディスク柄つきメス No. 11	50	本	
消毒セット(ディスク)	100	パック	
長撮子	20	本	
有鉤撮子	20	本	
無鉤撮子	20	本	
アドソン(有鉤)	10	本	
アドソン(無鉤)	10	本	
剪刀 両鈍反	10	本	
剪刀 眼科用両尖反	10	本	
剪刀 抜糸用	50	本	
ペアン(直)	5	本	
ペアン(曲)	5	本	
モスキート(直)	5	本	
モスキート(曲)	5	本	
ゾンデ	5	本	
持針器	20	本	
ヘガール	5	個	
バイクリル 3.0	5	個	
バイクリル 4.0	5	個	
バイクリル 5.0	5	個	
針付きナイロン糸 2.0	1	箱	
針付きナイロン糸 3.0	1	箱	
針付きナイロン糸 4.0	1	箱	
針付きナイロン糸 5.0	1	箱	
ナイロン糸 1.0	5	パック	
ナイロン糸 2.0	5	パック	
ナイロン糸 3.0	5	パック	
ナイロン糸 4.0	5	パック	
絹糸 1.0	5	パック	
絹糸 2.0	5	パック	
絹糸 3.0	5	パック	
絹糸 4.0	5	パック	
絹糸 5.0	5	パック	
縫合針セットB(角針)	5	個	
ステリストリップ 6mm×100mm	1	箱	
ネラトンカテーテル3孔(ディスク) 6号	3	本	
ネラトンカテーテル3孔(ディスク) 23号	3	本	

膀胱留置カテーテルセット 14Fr	10	個	
膀胱留置カテーテルセット 16Fr	10	個	
手術用滅菌手袋 6.0	10	個	
手術用滅菌手袋 6.5	10	個	
手術用滅菌手袋 7.0	10	個	
手術用滅菌手袋 7.5	10	個	
手術用滅菌手袋 8.0	10	個	
プラスチック手袋 M	1	箱	
プラスチック手袋 S	1	箱	
膿盆(ディスポ)	5	個	
ステンレストレイ(注射用)	2	個	
滅菌穴あきシート 3.0cm	3	個	
滅菌穴あきシート 5.0cm	3	個	
滅菌穴あきシート 8.0cm	3	個	
滅菌歯ブラシ	3	個	
シールド付きサージジカルマスク	1	箱	
安全ゴーグル	5	個	
紙おむつフラットタイプ	1	袋	
ディスポガード かみそり	1	箱	
酒精綿 100枚	1	箱	
ショウドックスパー	1	個	
延長チューブ(ロック式)	20	個	
延長チューブ(スリップ式)	10	個	
延長チューブ(小児用)	10	個	
三方活栓 R-型 シングル	20	個	
輸液セット(成人用)	1	箱	
輸液セット(小児用)	1	箱	
駆血帯	3	巻	
ペンライト	1	個	
体温計	2	個	
血圧計(成人用マンシエット)	1	個	
血圧計(小児用マンシエット)	1	個	
聴診器	2	個	
メジャー	1	個	
サルバタオル	1	パック	
タオル	5	枚	
紙タオル	5	箱	
ベースン(沐浴・清拭用)	1	個	
ベースン(創洗浄等廃液用)	1	個	
スプリントシーネ(下肢用)	5	個	
スプリントシーネ(下腿用)	5	個	
スプリントシーネ(上肢用)	5	個	
アルフェンスシーネ No. 2	1	箱	
アルフェンスシーネ No. 3	1	箱	
アルフェンスシーネ No. 4	1	箱	
三角巾	10	枚	
弾性包帯	1	箱	
歯科 訪問診療器材セット 基本補綴セット	1	箱	
歯科 訪問診療器材セット 口腔ケアセット	1	箱	
歯科 注射筒カートリッジシリンジロックタイ	1	本	
歯科用注射針 30Gショート	1	箱	
歯科用注射針 31Gショート	1	箱	
歯科用注射針 31Gエキストラショート	1	箱	
歯科用滅菌済針付縫合糸 MANI3番(逆三角、弱弯、シルク)12本入り	5	箱	
開口器(万能開口器 成人)	1	個	
開口器(万能開口器 小児)	1	個	

開口器(万能開口器 成人) チップ	1	個	
開口器(万能開口器 小児) チップ	1	個	
湯たんぽ	1	個	
水枕	1	個	
足踏み式吸引機	1	個	
吸引カテーテル 50cm 14Fr	10	本	
吸引カテーテル 30cm 14Fr	10	本	
吸引カテーテル 30cm 10Fr	10	本	
消毒用エタノール	1	本	
ヒビテン液	1	本	
イソジン液	2	本	
クレゾール液	1	本	
ウェルパス(1000ml)	1	本	
精製水(1000ml)	1	本	
ユニフォーム(スタッフゼッケン)	各班員分	枚	
毛布	1	枚	
滅菌バッグ シールタイプ L	1	箱	
滅菌バッグ シールタイプLL	1	箱	

## ② 医薬品・注射リスト(1救護所あたり)

品名	規格	数	単位	備考
ペンタジン注	15mg	5	個	鎮痛剤
ホリゾン注	10mg	5	個	抗不安薬
アタラックスP 注	25mg	5	個	抗不安薬
硫酸アトロピン注	0.5mg	5	個	副交感神経抑制薬
1%キシロカイン ポリアンプ	10ml	10	個	局所麻酔薬
ラクテック	500ml	5	本	電解質液
ソリタT1	500ml	5	本	電解質液
イノバン注	100mg	5	個	強心薬・昇圧薬
ドブトレックス注	100mg	5	個	強心薬・昇圧薬
エピクイック注	1mg	5	個	強心薬・昇圧薬
ノルアドレナリン注	1mg	5	個	強心薬・昇圧薬
ネオフィリンナ注	250mg	5	個	気管支拡張剤・喘息治療薬
生理食塩水	20ml	30	個	生理食塩水
生理食塩水	100ml	10	個	生理食塩水
パンスポリン静注用1g バッグS	1g	10	個	抗生物質(セフェム系)
ペントシリン静注用1g バッグ	1g	10	個	抗生物質(ペニシリン系)
破傷風トキソイド	1ml	10	個	トキソイド
ヒューマリンR注	10ml	1	個	インスリン製剤
歯科 キシロカインカートリッジ	1.8ml	1	箱(50管)	塩酸リドカイン・エピネフリン注射薬
歯科 シタネストーオクタプレシン	1.8ml	1	箱(50管)	塩酸プロピトカイン・フェリプレシン注射剤
歯科 止血剤サージセルアブソーバブルヘモスタット	ガーゼ型	1	箱(12枚)	酸化セルロース

## ③ 逗葉地域医療センター、葉山町保健センターに設置するもの

品・使用用途		数
胸腔ドレーンとドレナーシステム	血気胸用	1セット
骨折固定用具	シーネ、バンデージ、多発肋骨骨折に肋骨固定用幅広バンデージ	1ずつ
頸部固定用具	ネックカラー	1個
ターニケット	切断肢断端に、阻血四肢の再還流停止のため。	5枚
大型覆布	座減四肢用	5枚
滅菌機	逗葉地域医療センター、葉山町保健センターに1台ずつ設置	1台

## ④ 事務用品リスト

品名	数量	単位	備考
処方箋(複写)	1	冊	
救護日誌(様式第1号)	5	枚	
カルテ(様式第2号)	50	枚	
A4クリップボード	5	個	
クリアファイル	1	パック	
大学ノート	1	冊	
セロハンテープ	1	個	
ガムテープ	1	個	
はさみ	1	個	
カッター	1	個	
ボールペン(黒)	5	本	
マジック(黒)	1	本	
マジック(赤)	1	本	
養生シート	2	枚	
電池 単1	10	本	
電池 単2	10	本	
電池 単3	40	本	
電池 単4	40	本	
水のペットボトル	24	本	創洗浄用
タオル・手ぬぐい	10	本	
割りはし	50	本	創洗浄等
ランタンライト(LED)	5	個	手持ちも設置も出来る

スリッパ、傘、模造紙、ダンボール、石鹼などは、救護所にあるものを使用する。

## 薬局からの持ち出し医薬品リスト

No.	薬効名	薬効	種類	小児製剤	薬品名	単位	後発薬を利用した 場合の薬品名	数量 (Tは錠、Pは錠)	備考欄	チェック欄
1	ジアゼパム	抗不安薬	内用薬		セルシン錠	2mg	ジアゼパム	500T		
2	酒石酸ゾルピデム	催眠・鎮痛剤(超短期作用型)	内用薬		マイスリー錠	5mg		200T		
3	プロチゾラム	催眠・鎮痛剤(超短期作用型)	内用薬		レンドルミン錠	0.25mg	プロチゾラム	200T		
4	ロキソプロフェンナトリウム	解熱鎮痛消炎剤	内用薬		ロキソニン錠	60mg	ロルフエナミン	2000T		
5	アセトアミノフェン	解熱鎮痛消炎剤	内用薬	○	カロナール錠	200mg	コカール	300T		
6	硫酸ポリミキシンB	総合感冒剤	内用薬		PL顆粒	1g	トーワチーム	200H		
7	塩酸シプロヘパタジン	小児用風邪薬	内用薬	○	ペリアクチン散	1包1mg	—	300g		
8	ヒベンズ酸チペピジン	小児用風邪薬	内用薬	○	アスベリン酸	1包10mg	—	200g		
9	L-カルボシステイン	小児用風邪薬	内用薬	○	ムコダインDS	1包500mg	C-チアスチン	500g		
10	臭化ブチルスコポラミン	鎮痙剤	内用薬		ブスコパン錠	10mg	—	100T		
11	メシル酸ベタヒスチン	抗めまい剤	内用薬		メリスロン錠	6mg	メタヒスロン6mg、12mg	100T		
12	ベシル酸アムロジピン	降圧剤(Ca拮抗剤)	内用薬		アムロジピン錠	2.5mg	アムロジピン	1000T		
13	マレイン酸エナラプリル	降圧剤(ACE阻害剤)	内用薬		レニベース錠	2.5mg	レニベース2.5mg、5mg	100Tずつ		
14	ニトリグリセリン	抗狭心症薬	内用薬		ニトロペン錠	0.3mg	—	100T		
15	L-カルボシステイン	去痰剤	内用薬		ムコダイン錠	250mg	カルボシステイン500mg	1000T		
16	臭化水素酸デキストロメトルファン・ク レソールスルホン酸カリウム	鎮咳剤	内用薬		メジコン錠	15mg	—	200T		
17	テオファイリン	気管支拡張剤・喘息治療薬	内用薬		テオドール錠	100mg	—	500T		
18	テオファイリン	気管支拡張剤・喘息治療薬	内用薬	○	テオドールドライシロップ	200mg/g	—	200g		
19	塩酸ロペラミド	止瀉薬	内用薬		ロペミンカプセル	1mg	ミロピン	100P		
20	ラクトミン	整腸剤	内用薬		ビオフェルミン	1g	—	1000H		

21	ラクトミン	整腸剤	内用薬	○	ピオフェルミン	0.5g		1000H	
22	テブレノン	消化性潰瘍用剤	内用薬		セルベックスカプセル	50mg	セブタック	1000C	
23	ファモチジン	消化性潰瘍用剤(H <sub>2</sub> 遮断薬)	内用薬		ガスター錠	20mg(D錠)	ガモファア-	500T	
24	センソシド	下剤(大腸刺激性下剤)	内用薬		プルゼニド錠	12mg	センナシド	1000T	
25	サンキノン	下剤(塩類下剤)	内用薬		酸化マグネシウム	0.5g	-	1000H	
26	メトクロプラミド	胃腸機能調整薬	内用薬		プリンペラン錠	5mg	-	100T	
27	プレドニゾン	副腎ホルモン製剤	内用薬		プレドニン錠	5mg	-	200T	
28	アスピリン	抗血小板薬	内用薬		バイアスピリン錠	100mg	-	2000T	
29	グリベンクラミド	血糖降下剤	内用薬		ダオニール	1.25mg	パミルコン1.25mg、2.5mg	200Tずつ	
30	マレイン酸クロルフェニラミン	アレルギー治療薬(抗ヒスタミン剤)	内用薬		ポララミン錠	2mg	ネオマレリン2mg、6mg	200T	
31	フマル酸ケトチフェン	アレルギー治療薬(抗ヒスタミン剤)	内用薬	○	ザジデンラドイシロップ	0.3mg/g	-	100g	
32	クラリスロマイシン	抗生物質(マクロライド系)	内用薬		クラリス錠	200mg	クラリスロマイシン	500T	
33	クラリスロマイシン	抗生物質(マクロライド系)	内用薬	○	クラリスドライシロップ小児用	100mg/g	-	100g	
34	アモキシシリン	抗生物質(ペニシリン系)	内用薬		サフシリンカプセル	250mg	-	100c	
35	アモキシシリン	抗生物質(ペニシリン系)	内用薬	○	サフシリン顆粒	100mg/g	ワイドシリン200mg/g	100g	
36	セファクロム	抗生物質(セフェム系)	内用薬		ケフラールカプセル	250mg	-	100C	
37	セファクロム	抗生物質(セフェム系)	内用薬	○	ケフラール顆粒	100mg/g	-	100g	
38	レボフロキサシン	化学療法薬(キノロン系)	内用薬		クラビット錠	250mg	レボフロキサシン100mg	100T	
						500mg	-	50T	
39	アシクロビル	抗ウイルス薬	内用薬		ゾピラックス錠	200mg	-	42T	
						400mg	-	42T	
40	ジクロフェナクナトリウム	解熱鎮痛消炎剤(歴史薬)	外用薬		ボルタレンサボ	25mg	アテプロニックス25mg、50mg	100ヶずつ	

41	アセトアミノフェン	解熱鎮痛消炎剤(座薬)	外用薬	○	アンヒバ(冷温)、アルピニー(常温)	50mg、100mg、200mg		50ヶずつ	
42	レボフロキサシン	抗菌薬(点眼)	外用薬		クラビット点眼液	5ml		10本	
43	フマル酸ケトチフエン	抗アレルギー薬(点眼)	外用薬		ザジデン点眼液	5ml	ケトテン	10本	
44	ウリナスタチン	抗狭心症薬(貼付)	外用薬		フランドルテープS	40mg	硫酸イソソルビットテープ	100枚	
45	硫酸サルブタモール	気管支拡張薬	外用薬		サルタノールレインヘラー	13.5ml		5本	
46	硫酸サルブタモール	気管支拡張薬	外用薬		ベネトリン吸入液	30ml		2本	
47	塩酸ブロムヘキシン	去痰薬(吸入)	外用薬		ピソルボン吸入液	45ml		4本	
48	ツプロテロール	気管支拡張薬(貼付)	外用薬	○	ホクナリンテープ	0.5mg	ツプロテロール0.5mg	140枚	
49	ツプロテロール	気管支拡張薬(貼付)	外用薬		ホクナリンテープ	1mg、2mg	ツプロテロール1mg、2mg	140枚ずつ	
50	ポピヨノン	合嗽剤	外用薬		イソジンガーグル	30ml	—	10本	
51	ドンペリドン	胃腸機能調整薬(座薬)	外用薬	○	ナウゼリン座薬	10mg	—	30ヶ	
52	ドンペリドン	胃腸機能調整薬(座薬)	外用薬	○	ナウゼリン座薬	30mg	—	30ヶ	
53	臭化ドミフェン	殺菌消毒薬(口腔内用薬)	外用薬		オラドール口中薬	0.5mg	SPTローチ	300ヶ	
54	トリアムシノロンアセトニド	口腔内治療薬	外用薬		ケナログ軟膏	2g	—	10本	
55	吉草酸ベタメタゾン・硫酸ゲンタマイシン	副腎ホルモン製剤(塗布)	外用薬		リンデロンVG軟膏	5g	ベトノバールG	20本	
56	ジクロフェナクナトリウム	鎮痛薬(塗布)	外用薬		ボルタレンゲル	25g	—	20本	
57	アズレン	消炎薬(塗布)	外用薬		アズノール軟膏	20g	—	20本	
58	塩酸ジフェンヒドรามין	抗ヒスタミン薬(塗布)	外用薬		レスタミンコーワ軟膏	バラ	—	500g	
59	スルファジアジン銀	抗菌薬(塗布)	外用薬		ゲーベンクリーム	100g	—	1本	
60	硫酸ゲンタマイシン	抗菌薬(塗布)	外用薬		ゲンタシン軟膏	10g	—	20本	
61	ケトプロフェン	消炎・鎮痛パップ剤	外用薬		ミルタックス	6	—	100本	
62	アシクロビル	抗ウイルス薬(塗布)	外用薬		ゾピラックス軟膏	5g	—	2本	
63	グリセリン	洗腸薬	外用薬	○	グリセリン洗腸	30ml	—	20本	



持ち出し先:石渡薬局・ひかり薬局・その他( )  
 救護所:逗葉セ・逗小・沼小・小坪小・上小・葉小・長小・葉保セ

64	ポピオンコード	消毒薬	外用薬	イソジン液	250ml	1本	
65	エタノール	消毒薬	外用薬	消毒用エタノール	500ml	1本	
66	グルコン酸クロルヘキシジン	消毒薬	外用薬	0.05%マスキン水	500ml	1本	
67		生理食塩液	外用薬	生理食塩水(開栓)	100ml	5本	
68							
69							
70							
71							
72							

※ 医師、歯科医師の指示で医薬品の追加があれば、空欄に書き込むこと。

※ 被害の状況で表の医薬品の持ち出しが一部困難な場合は、被害の様態を考慮し、優先順位をつけて持ち出すこと。

※ 本表は逗葉薬剤師会の基幹薬局及び逗子市・葉山町が持ち、使用後は市町の担当課が集約すること。

持ち出し年月日	持出者サイン		備考
	所属	職員名前	
年 月 日	薬局(薬店)	市・町・その他( )	

引用・参考：自然災害発生時における医療支援活動マニュアル「新潟県中越沖地震を踏まえた保健医療における対応・体制に関する調査研究」(厚生労働省)

## 救護日誌の記入の仕方

1 様式第1号救護日誌は、1班につき1枚とし、班交代の引きつき時までには救護所担当者、もしくは看護職が記入をしてください。

最初のページには、救護実績や班員名などを様式に沿って記載してください。

災害対策本部や救護所担当課(逗子市国保健康課、葉山町健康増進課)に連絡したこと、今後(例えば、消毒薬が少なくなってきたので朝になったら薬局から届けて欲しいなど)連絡してほしいことなども記載してください。

次ページは、医薬物品や医薬品の管理表になります。医師が診療所から持参した医薬品(消耗品)や、救護所において開封した医薬品(消毒薬など)を記載してください。(開封したときにだけ記載してください。)

引継ぎが終了したら、「救護日誌管理簿」と書かれているファイルに綴ってください。

2 様式第2号は、救護記録(カルテ)になります。患者1人につき、1枚使用してください。

複写になっており、1枚目は「市町村保管用」、2枚目は財団法人逗葉地域医療センターや災害拠点病院に搬送した場合に救急隊に手渡す「転送先用」になります。担当した医師、歯科医師、看護職が記録してください。1枚で書ききれない場合は、罫紙を2枚目として使用してください。処置終了後、帰宅の場合は救護所ファイルに綴ってください。転送する場合は、複写の分をビニールファイルに入れ、救急隊に渡してください。

処方箋は、使用した医療救護物品、医薬品について記載してください。カルテと一緒に救護ファイルに綴ってください。

### 看護職向け 参考メモ

・軽度外傷の者・・・処置をして(あるいは自分でしてもらい)、帰宅か避難所へ帰してください。

・中・重症が疑われる場合・・・

もしも問い合わせがきたら、

**ケース1** 建物の下敷きになっている。→助け出せばクラッシュシンドロームが予想される。この場合、助け出して救護所に連れてくるのではなく、消防署に連絡し、救急隊かDMATを要請してください。問い合わせをした住民には助け出してはいけない理由を説明し、声をかけ続けるように指導してください。

**ケース2** 建物から落ちて、頸椎損傷の疑いがある。→救護所に運ぶのではなく、その場で患者の安全が確保できたらできるだけ動かさないよう指導し、消防署に連絡して救急隊を要請してください

**ケース3** 広範囲なやけど、もしくは体にやけどはないが熱風を吸ってしまった→やけどの部分で清潔なガーゼやタオルで覆うように指示し、安楽な体制にさせて、消防署に連絡し、救急隊を要請してください。

災害時は、救護所に搬送するよりも、直接災害救急病院に搬送するほうが適切なケースがあります。現場から救護所にきたほうが良いか、救急隊を要請したほうが良いかについては、問い合わせの状況を聞いて医師、歯科医師と相談して指導してください。

## 救 護 日 誌

救護所 逗葉地域医療センター・逗子小・沼間小・小坪小  
 長柄小・上山口小・葉山小・葉山町保健センター

救護活動開始時間 \_\_\_\_\_ :

終了時間 \_\_\_\_\_ :

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 天候 \_\_\_\_\_

医療・助産の処理	医 療		助 産
	診療	男 _____ 名	その他
		女 _____ 名	
	移送	男 _____ 名	
女 _____ 名			
収容	男 _____ 名		
	女 _____ 名		
特記事項			
救護班編成名簿	※ 第1日目のみ記入（班員交代の場合は交替員のみ） 医師  歯科医師		看護師 薬剤師  市町職員

## 物 品 管 理 票

- 救護所管理者、もしくは看護職が記入してください。
- ここには、各診療所から持参した医療物品、及び開封した薬品・物品を記載してください。(開封した後は、翌日から記入する必要はありません。その日に開けた分を記入してください。)

医師・診療所名	物品 (物品名と数の記入をしてください)

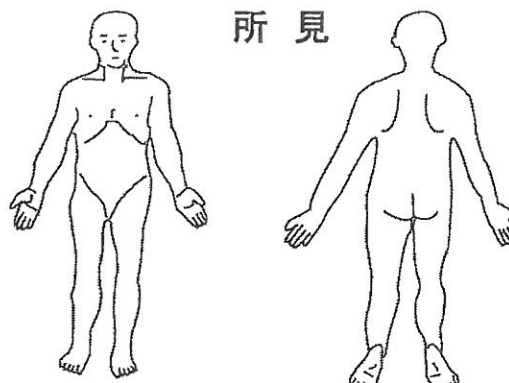
歯科医師・ 歯科診療所名	物品 (物品名と数の記入をしてください)

- 本日開封した薬品、物品
- アルコール消毒液 \_\_\_\_\_ 本
- イソジン消毒液 \_\_\_\_\_ 本
- 滅菌ガーゼパック \_\_\_\_\_ 個
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_

## 逗葉医療救護班 カルテ

傷病者情報	フリガナ		性別	
	氏名		男・女	
	生年月日	M・T・S・H 年 月 日		
	住所	逗子市(久木・山の根・池子・沼間・桜山・沼間・新宿・小坪)		
	※該当するものに○を付け、番地は記載	葉山町(一色・堀内・長柄・木古庭・上山口・下山口)	丁目 番 号	
	電話番号	( )		
	既往歴	<input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 腎不全 <input type="checkbox"/> 心臓病 <input type="checkbox"/> 不整脈 <input type="checkbox"/> 気管支喘息 <input type="checkbox"/> 肝臓病 <input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> てんかん <input type="checkbox"/> その他( )		
掛かり付け医療機関				
傷病名(疑いを含む)				

バイタルサイン等	測定時刻	平成 年 月 日 時 分 現在	
	意識レベル	JCS-0	JCSI-1 2 3
		JCSII-10 20 30	JCSIII-100 200 300
	主訴		
	血圧(BP)	/ mmHg	
	脈拍(HR)	回/分 (整・不整)	
	呼吸(RR)	回/分 (整・不整)	
	酸素飽和度(SpO <sub>2</sub> )	%	
体温(KT)	°C		

自由記載欄:	<input type="checkbox"/> 疼痛 <input type="checkbox"/> 腫脹 <input type="checkbox"/> 発熱 <input type="checkbox"/> 熱傷 <input type="checkbox"/> その他	<p style="font-size: 2em;">所見</p> 
--------	--	--

救護所	逗子市内	逗葉地域医療センター・沼間小・逗子小・小坪小・その他( )
	葉山町内	葉山町保健センター・長柄小・葉山小・上山口小・その他( )
搬送(移動)先	搬送時の指示又はアレルギーなど留意事項	無し・有( )

記録者サイン		医師サイン	
--------	--	-------	--

# 災害時

## 処方せん

(この処方せんは、どの保険薬局でも有効です。)

公費負担者番号		保険者番号	
---------	--	-------	--

公費負担医療の受給者番号		被保険者証・被保険者手帳の記号・番号	
--------------	--	--------------------	--

患者	性別							氏名	様						電話番号											
	生年月日	明・大・昭・平	年	月	日	男・女							保険医氏名	Ⓢ												
社保	本人	家族	国保	世帯	主	退	本人	高	本人	患者	割						都道府県	点数表	医療機関							
																		番号	番号	コード						
交付年月日	平成	年	月	日	処方せんの使用期間						平成	年	月	日	(特に記載のある場合を除き、交付の日を含めて4日以内に保険薬局に提出すること。)											

処方せん

備考	後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更が全て不可の場合、以下に署名又は記名・捺印											
	保険医署名											
	この処方せんが麻薬処方せんに該当する場合は、患者の住所及び麻薬施用者の免許証の番号をこの欄に記載すること						公費負担者番号					
							公費負担医療の受給者番号					

調剤料	薬剤料	計	調剤量	合計	加算	調剤基本料	薬学管理料	総合計	患者負担金	請求点数
						調剤済年月日		平成 年 月 日		
						保険薬局の所在地及び名称		保険医氏名		

(薬局記入事項)

## ○ 医療救護所に参集する際の持参品リスト例

- 水筒と飲料水
- 着替え、寝袋、タオル、洗面用具 等
- 普段使用している診療器具(聴診器等)
- 医薬品 (消毒剤、消炎剤、止血剤、降圧剤、鎮痛剤、麻酔剤、輸液、強心剤、鎮静剤等)
- 衛生材料 (包帯、ガーゼ、縫合セット、消毒用アルコール、カット綿、三角巾等)
- その他必要なもの

※ 車での参集は、道路の倒壊などで危険なので、徒歩が望ましい。

※ 診療所には「〇〇救護所で災害時医療活動をしています。」など貼紙をして、住民がわかるようにして、参集する。

## 防災情報メールについて

### 逗子市防災・防犯メール

防災・防犯メール

防災(防災行政無線情報等)、防犯、生活情報に関する情報を直接市役所から携帯電話やパソコンにメール配信いたします。

登録するとこんな情報が・・・

- 防災情報・・・津波警報などの災害情報と防災行政無線で放送した際に放送内容をお知らせします。
- 防犯情報・・・振り込め詐欺や空き巣など身近で発生する犯罪や、子どもの安全を守るための不審者情報をお知らせします。
- 国民保護・・・外国からの武力攻撃、テロやミサイル情報をお知らせします。
- 伝染病(インフルエンザ等)・・・インフルエンザ等の伝染病に関する情報をお知らせします。
- メール配信(受信)登録はこちら      bousai.zushi-city@raidai.ktaiwork.jp  
    <bousai.zushi-city@raidai.ktaiwork.jp>
- 投稿情報・・・通勤・通学・買い物・散歩などの途中で気付いた防災・防犯情報を投稿掲示板に投稿していただき、消防や警察などで確認した後、利用者にその情報をお知らせします。
- 投稿掲示板はこちら

#### ★ご注意★

- 携帯電話でPCメール等を受信制限している場合は、登録できません。受信制限を解除するか、またはドメイン指定受信などを設定している場合は、空メールの送信前に「@city.zushi.kanagawa.jp」のメールを受信できるよう設定してください。
- メール配信は配信が遅れることがあります。
- 利用登録者から提供された情報は、必要に応じて確認を行うため、配信が遅れることや配信をしない場合があります。

その他の防犯情報等

- [逗子警察署ホームページ](#)
- [神奈川県警察ホームページ](#)

地域安心安全情報ネットワークをご利用いただく際には、必ず利用者規約[PDF](以下「本規約」といいます。)をお読みください。

逗子市防災課

E-mail [bousai@city.zushi.kanagawa.jp](mailto:bousai@city.zushi.kanagawa.jp)



## 葉山町防災情報メールサービスの開始について

災害時に正確な情報をより早く町民の皆様へ伝達するため、防災情報メールサービスを開始いたします。

葉山町では、防災情報などを町内42箇所に設置されている防災行政無線スピーカーにより町民の皆様にお知らせしています。この防災行政無線で放送している内容と同じ内容を皆さんがお持ちの『携帯電話』や『パソコン』などにメールでお知らせするのが『防災情報メールサービス』です。

このメールサービスは、葉山町在住、在勤、在学、その他、どなたでも登録することができます。

つきましては、ご利用規約を精読して登録くださいますようお願い申し上げます。

ご利用契約のページ中「同意する」をクリックすると『防災情報メールサービスの登録方法のページ』に移動します。また、「同意しない」をクリックすると本ページに戻ります。

[http://www.town.hayama.lg.jp/bousai\\_mail.html](http://www.town.hayama.lg.jp/bousai_mail.html)

